

令和6年 第10回米原市定例教育委員会

日 時：令和6年10月23日（月） 午後3時30分開会
場 所：米原市役所 3-A、B会議室

（出席者）

教 育 委 員：中川委員、本庄委員、膽吹委員、法戸委員、井口委員
教 育 部：口分田部長、高木理事
教 育 総 務 課：梶田課長
学 校 教 育 課：北川課長
図 書 館：梶川館長
ス ポ ー ツ 推 進 課：横田課長
学 校 給 食 課：花部課長
書 記：奥村課長補佐

（欠席者）

生 涯 学 習 課：平山課長

1 開 会

2 教育長職務代理者挨拶

皆さんこんにちは。教育長が退任されまして、寂しい感じがしているのが本音です。この場にはおられません、改めて幼児教育、学校教育、社会教育、それに特別職ですので、市政全般にわたることです。いろいろ御尽力いただいたことに改めてこの場でお礼を申し上げたいと思っています。今日は私が進行ということになりますが、事務局の皆さんにおかれましては最高責任者という形で教育長がおられませんが、あと半年ほどありますので、いろいろな事業の進行等について御苦労いただくとありますが、よろしくお願いしたいと思います。以上、最初の挨拶とします。

3 会議録承認

令和6年第9回定例会議事録

4 所属長報告

（1）教育総務課長

報告事項につきましては、10月2日に民生教育常任委員会が開催され、令和5年度に係る決算審査をいただきました。10月11日には米原市議会第3回定例会が終了し

ています。

今後の予定につきましては、10月31日に滋賀県都市教育委員会連絡協議会の県内研修とあわせまして、滋賀県教育委員会との意見交換会が大津市民会館・琵琶湖ホテルにて開催されます。11月6日には米原市の教育行政の点検・評価に関する懇話会を予定しています。11月15日に給付型奨学金の給付審査会、11月19日に定例教育委員会を予定しています。

(2) 学校教育課長

報告事項につきましては、臨時校長会議を9月30日に行わせていただきました。10月1日ですが、米原市いじめ問題調査委員会、これはメンバー4人のうち2人が新メンバーであり、新たな体制でスタートしています。そしてこのシーズンはまだ運動会が開催されていまして、10月16日の米原小学校を最後に、全ての学校において運動会を終了しています。伊吹小学校だけが10月5日から6日に延期になっています。グラウンドコンディションが良くなかったということで1日延期になりました。あとは予定どおり実施しています。

今後の予定につきましては、校園長会議を行い、体罰防止研修会を行います。そして、11月11日、13日、14日、19日には皆さんにお世話になります学校訪問を行う予定です。主に授業につきましては学力向上や、ICTの活用を見たいということをお願いしています。

教育センターについてです。資料の1つ目、ICTの研究授業のレポートをまとめています。これは10月10日の第3回調査研究部会で、彦根市立若葉小学校での研究授業の様子です。10月29日には長浜市立西中学校、そして11月28日には米原小学校で3市合同の研究会を行っていきます。2つ目、自己肯定感・自己有用感育成調査研究部会ということで、小学校2校において研究授業を行う予定です。3つ目、若手教職員研修ということで、若手教職員につきましては、今ほど言いましたICTあるいは自己肯定感・自己有用感のどれかの研究授業に参加して勉強してもらおうということを計画しています。1つ飛びまして5つ目、第20回調査研究発表大会ですが、令和7年2月12日に今年度も動画配信で実施する予定をしています。

(3) 図書館長

生涯学習課長不在のため、生涯学習課も含めて説明させていただきます。

生涯学習課の報告事項につきましては、10月は朝日豊年太鼓踊りや米原曳山まつり、お城EXP0などの秋の行事が予定どおり行われています。

今後の予定につきましては、ルッチプラザの空調と照明のLED化工事の完了に伴いまして、11月からルッチプラザの公演事業を再開させていただきます。11月2日は、テレビでおなじみの徳永ゆうきさんと田中あいみさんのコンサート、11月16日は大人気のヴァイオリニスト廣津留すみれさんのコンサートを開催する運びとなっています。

図書館の報告事項につきまして、こしだミカ絵本原画展を10月18日から10月20日まで近江図書館で開催しました。この事業は、おはなしボランティアと芸術の会との共催事業で、絵本原画展のほかワークショップを開催しました。10月6日に予定していましたもう1つの共催事業のまいばらこども釣り講習会につきましては、参加者が少なかったため中止とさせていただき、予定しておりました図書の寄贈式のみ日時を変更して行いました。

今後の予定につきましては、ルッチ魔法学校を11月24日に開催する予定です。これは参加した子どもたちに魔法使いになってもらうというイベントで、魔法に関する物語を聞き、魔法の勉強した子どもに特別な杖をプレゼントしまして、魔法使いになって帰ってもらおうと思っています。そのほかに山東図書館・近江図書館ともに、小学校から施設見学で来館いただく予定です。子どもたちに図書館のことを知ってもらって、読書活動の推進に繋がりたいと考えています。

(4) スポーツ推進課長

報告事項につきまして、まず9月28日ですが、県の事業としてレイキッズホッケー体験が行われ、ちょうど国スポ1年前ということで、市も連携させていただき、365という人文字を作ってPRさせていただきました。9月30日は、スポーツ全国大会等出場報告会および壮行会ということで、上半期に実施されました全国大会等に出場された皆さん、SAGA国スポに出場される皆さんにお集まりいただいて開催しました。25選手、11団体を対象として開催しました。10月4日からは5日から始まりましたSAGA国スポの視察に行きました。大会の結果としましては御存知のとおりで、少年男子で滋賀県（伊吹高校）が優勝、少年女子で滋賀県（伊吹高校）が3位ということで、伊吹高校で祝勝会が行われています。10月11日には、パリオリンピックに出場されました島田あみる選手と森花音選手が訪問され、出場報告をいただきました。結果としましては1勝4敗ということで、地元フランスから価値ある1勝を勝ち取ることができたということです。10月13日には、奥伊吹観光株式会社から100万円の国スポに向けた寄付協賛金をいただいておりますので、この日に行われたグリーンパーク山東のテニスコートとバスケットボールコートのリニューアルイベントに併せて寄付贈呈式を取り行わせていただきました。10月19日のわた SHIGA 楽しむジョイスポパークにつきましては一昨年前から気運醸成という形で取組をさせていただいているイベントでして、小雨ではありましたが実施させていただきました。雨が強まったため正午で中止させていただきましたが、何とか実施することができました。スタッフ・関係者合わせまして500人ほどの参加をいただいたところです。各地区スポーツ振興会の事業も始まっており、10月13日には伊吹ふれあい体育祭、10月20日には山東地区市民バレーボールの集いが行われています。

今後の予定につきましては、11月16日に滋賀県の国スポ障スポ1年前イベントがあり、それに出展してホッケーをPRしたいと考えています。11月16日、17日には西日本中学生6人制ホッケー選手権大会、その翌週の23日、24日には西日本小学生6

人制ホッケー選手権大会の開催を予定しています。各地区スポーツ振興会の事業では、11月2日に山東地区でスペシャルスポーツの広場 in 米原ということで、初めての取組で、障スポのイベントを開催される予定です。23日には、米原地区でファミリーマラソン in 番場を、24日には近江地区でふれあいビーチボール大会が開催される予定となっています。

(5) 学校給食課長

報告事項につきましては、10月2日から市内の小学校1年生を対象に、「好き嫌いをなく食べよう」と題しまして食に関する指導を行っています。10月7日と16日には、滋賀県学校給食会主催による学校給食用料理コンクールの審査が開催され、応募総数2,162点の中から最優秀賞が1点、優秀賞が3点、佳作が5点選ばれています。市内からは河南中学校2年生の生徒が佳作に入賞されています。

今後の予定につきましては、11月下旬から12月上旬にかけ、レーク伊吹農協を通じて地元農業関係者の御協力をいただき、白ネギの収穫体験を米原小学校と春照小学校でそれぞれ計画しているところです。

5 所属長に対する質疑

B委員 : 近江図書館で大人のおりがみ教室を開かれたり、まいばら読書の日にピョンピョンかえるやぶんぶんごまなど子どもさんたちが喜びそうなものをプレゼントされたりと、行事や季節に応じたものを用意して、工夫しながら企画をいただいていると思います。

C委員 : 10月になって運動会もたくさんありましたが、地域の行事もたくさんありました。土曜日と日曜日にあちこちで開催されていて、一時は1日にたくさんの行事が重なってあっちもこっちもというような形でした。私は伊吹地域に住んでいますが、結構親子連れの方がジョイいぶきに出入りしてくださっていて、感想とか聞いていると休みごとに親子連れの方の動きがあって、あちこち行かれていることを実感しました。運動会はコロナ禍もありましたが、見せてもらいに行く機会がありませんでした。今はちょっとオープンになって、祖父母も行けるようになって、見せてもらう機会もあるようになりました。子どもたちは夏休みが明けてからの結構短い期間で練習されますけど、すごく団結している部分があるというか、高学年の子どもたちが一生懸命になって低学年の子どもたちに教えていました。久しぶりに応援の姿を見させてもらったりして、本当に頑張っているなと感じました。もう1つ、私は読み聞かせに行かせてもらっていて、行事や運動会の練習もあって、いろいろなことをしな

くてはない中にもかかわらず、子どもたちは落ち着いて朝の読書の時間に読み聞かせを聞いてくれました。また、先生方がちょっと敏感な感じで、私の読み聞かせにしても、1クラスに2人や3人必ず先生がいてくださって、校長先生が見に来てくださることもあって、本当に落ち着いた中で子どもたちは取り組んでいると感じました。私の目からは変わりなく頑張っている姿を見せてもらっていましたので、ここで報告させてもらいたいと思います。あと山東図書館もルッチプラザの工事が終わって開館してくださって、本を借りやすい雰囲気、本を見せていただける雰囲気を感じていて、いつも丁寧に対応していただいてありがたいと思っています。もう秋も後半になってきたかもしれないですが、子どもたちにできるだけいい本を読み聞かせもしたいですし、選んで読んでもらえるような企画をしていただくことがあったら嬉しいと思って、いつも借りに行かせていただいています。

D委員：私も運動会の感想です。息長小学校は午前中で終わりということで開会式から閉会式までずっと見せていただきました。昨年と比べると内容も少し変わって、特に4、5、6年生でやる組体操やダンスでは、昨年はダンスが一切なくて、ホイッスルだけで児童たちがきちっと淡々と組体操のようなことをこなしていたのですが、今年は、組体操は最後に1種目だけあって、後は、ダンスになっていました。子どもたちは一生懸命やっているのですが、私が見せていただいた感じはやっぱり去年の方が非常に感動して、周りを見ている保護者が涙を流しておられるぐらい感動されていたのですが、今年は良かったなぐらいの感じでした。息長小学校は人数も少ないので、ちょうど午前中でみんな参加できる児童数の規模ですが、本当は1日やれるといいのかなと思いました。いろいろな競技の問題があると思いますが、保護者もたくさん来られていたので、地域の方と一緒にやるようなこともあっていいのかなと思います。1日やると昼食の問題もあるかと思いますが、何か地域の人も参加できるようなことがあればいいかなと思いました。もう1つは、去年と比べるとそう大きく変わっていないですが、先々懸念していることが、何となく始まって何となく終わっていくような運動会になっていくのではないかという気がします。保護者の皆さんも昔なら字別に見る場所が決められて、集まってみんなでわいわい見ていたのですが、去年もそうだったのですが、見る場所はフリーでした。それもいいですけど、せっかくなので集められたら地域の絆をもう一回確認してもらえるのではないかと思います。各字での行事が盛んに行われていたときですとそういうことも必要ないと思いますが、最近はありませんので、集まったときにはそういうこともやったらいいのではないかと感じました。

もう1つは、皆さんもテレビのニュース等で御存知の闇バイトの件です。これは SNS で勧誘されて知らず知らずのうちに引き込まれているもので、このあいだ関東では中学生も入っていたということで、米原市でも中学生に SNS の注意事項といいますか、指導ができていいのかどうか、田舎だからということは一切なく、全国どこでも起こりうる状態ですので、その辺をできれば米原警察署と対応できればいいなと思っています。長浜市では長浜警察署と学校で SNS で何か発信したというようなことが何かに書いていたように思います。誘い込むためのいろいろな文句がありますので、そういうものの注意喚起が必要ではないかと思っています。余談ですが、人材派遣の質の見方の1つに、給料の払い方があると聞いたことがあります。月払いと週払いと日払いとありまして、月払いのところは落ち着いていて、日払いのところはもういろんな人が来ているということです。人材派遣会社の社長に聞いたら、何か事件があって生活費を稼ぐために遠くから来て働いている人もいたりして、まず警察署が調べに行くのは、日払いのところから行くというようなことも聞いています。すぐにお金をもらえるようなところはそういう確率が高いということもありますので、そういったことや、こういうことが書いてあったら注意しなければならないということなどを、中学生に指導する必要があるのではないかと思います。検討されていたり、もう既にされていたりするかとは思いますが、もう一度確認をしていただきたいと思います。

E委員 : 私の二男・三男は小学校で運動会がありまして、今までであれば運動会が実際に始まってみるとテントからは出られなくて参加できないこともあったのですが、今年は2人とも一生懸命頑張ってくれて、今までできなかったことが、できるようになってきているなとすごく感じました。もう1つは、スポーツ推進課にお尋ねしたいのですが、国スポのホッケーの準備に当たって、いろいろ会場の準備などされていると思うのですが、今年の国スポの担当市町とかと連絡を取り合って、どういうことをやっているかということは確認されていたりするのでしょうか。

事務局 : SAGA 国スポの視察も行かせていただいて、行った先でメインとなる担当の方は本当に当日はバタバタされていて、なかなかその場では話が聞けないのですが、普段の業務の中で担当の方に確認すべきことがあれば確認させていただいて対応しています。

E委員 : 私も SAGA 国スポに仕事で行ってきまして、入場退場の動線などもしっかり準備されていて、駐車場の誘導もきっちり準備されていて、担当の市町が前回の鹿児島県の担当市町から引継ぎではないですが、いろいろな

ことを聞いたりしながら準備されたと思います。実際、私が選手と一緒にいった目線ですが、そういう駐車場の誘導とかしっかりできていました。ただ、試合の前に練習会場で練習をするのですが、それは会場のすぐ隣の小中学校の体育館を借りてやっていました。練習会場で練習するまでに時間があると選手としてはちょっとアップをしたいです。実際に練習会場に行って、そこでアップすると言っても時間が限られているので、そこでは実際にボールを使ってパス練習などをしたいです。それまでにちょっとアップするようなスペースがないかと思って尋ねたのですが、ここでアップしてはいけません、会場内でそういうことをやってもらったら困りますみたいな感じでした。練習会場である小学校の隅々この場所で軽くランニングとか駄目ですかと尋ねても、それも駄目ですと言われました。要は練習時間までは待機していてくださいみたいな感じでした。選手を連れて、その会場外をぐるぐる回ったら河川敷があって、そこにタイル敷きのスペースがあったので、そこでちょっと軽くダッシュしたり、ストレッチしたりしてから練習会場で練習して試合に臨んだのですが、選手目線で考えた時に、何かそういうところがちょっと足りないなと思った会場でした。滋賀で国スポをやるに当たって、今回滋賀代表で行った選手たちからもヒアリングやアンケートで、実際に行ってどういうところが困ったか、こういうことがあったらよかったか、選手からリアルな声を聞いてあげると、来年、国スポをやる時に、選手に良い大会だったと思ってもらえるような準備がしていけるとと思います。私が行ったところでは、市町はすごく一生懸命されてはいたのですが、選手がこうしたいというところで、それはやっては駄目ですというところがあったので、ぜひ今回行かれた選手や指導者の方に聞取りをされると、本当に選手ファーストで盛り上がるような大会ができるのかなと思いました。もう1つ、佐賀に行ったときに面白かったことで、会場の入口に折り曲げると鳴り物の応援グッズになるものが置いてありました。邪魔にもならないですし、表には地域のPRがしてあって、国スポも面白いなと思いました。

事務局 : ありがとうございます。ぜひ今ほどおっしゃっていただいた実際に参加された選手や指導者の御意見をいただきながら準備を進めたいと思います。そういった応援グッズについてもしっかり準備をさせていただきたいと思います

A委員 : 最後に私の方から感想と質問です。1点目は感想で、学校教育課のいじめ報告の1つ目ですが、ちょっと思い出したのが、私の経験でもそういった子どもに会ったことがありまして、いろいろ話を聞いてみると、

自分自身で分かっているけどどうしたらいいか分からないと言って、泣き崩れるということがありました。先ほど何回も同じようなことを起こしている子どもだという報告もありましたが、私が出会った子どもはトラブルを起こしたり、手を出したりするのですが、自分ももうそのときは興奮していてどうしたらいいか分からないということをぼそっと言ったことがありました。当然、クラスの周りの子どもたちは、良い悪いは別にして、あの子はこういうことをすぐするとか、こういうふうな行動をやりがちということは言葉で言わなくて理解しています。それでも事案が起こってしまう。自分が困っているということを言うし、自分はこういうことがあるとこうなることを分かっている子だったので、担任といろいろ相談して部屋、いわゆるクールダウンの場所を用意しました。それまでから倉庫の隅っこでじっとうずくまっていて、ちょっと落ち着くまでは1人でいて、静かに出てくることがあって、周りの子どもたちもよく分かっているの、それを茶化したり、どこへ行っていたのかと聞いたりしないという雰囲気がありました。先生たちには構わないで良いから、自分であそこへ行っていていいよ、先生にちょっと行って休むと言えろと一番いいけど言えなかったらいいよと言ったら、ピタッと止まりました。たまたまその子に合っていたところもあるかもしれませんが、そういうことで非常にうまくいった事例があったことを思い出しました。もちろん現場の先生方も、知識としてそういうことを今はもう御存知ですので、取り組んでおられると思いますが、子どもによって合う合わないがあり、いろいろな方法があるので、現場で悩みながら、また、専門家と相談しながらしていただけるといいと思います。2点目は、スポーツ推進課ですが、これから秋のシーズンに入っていましていつもたくさんのイベントや会議とかの報告いただいています。限られた事務局のスタッフの中で全部できないので、今は実行委員会方式で行政は補助金を出したり、支援やサポートしたりするということで、かなり実行委員会の方で計画立案して運営をしていくということがもう主流になっていると思います。国スポも入って来るし、人員の増加があるかどうか分かりませんが、そういう意味でかなり忙しいと思います。それで時代の流れとして、以前はほとんど市町村が直営で事業をして、ボランティアを募ったりしましたが、今は間接的にサポートはするけども、実質的な運営とか企画立案はその実行委員会でやっていただいているのか、半分直営というか介入していかないと動かないという状況なのか、どうなのでしょう。

事務局：いろいろな組織団体がありますが、その多くの事務局をスポーツ推進課で持っていますので、企画から運営はスポーツ推進課の職員が行って

いる状況があります。国スポという部分が入ってきて、かなり人数も厳しい部分もあります。今年に関しては昨年度に比べますと、人員体制も多くなりましたが、リハーサル大会を終えて思うのは、やはりこのままの体制では非常に厳しいということです。来年は本大会ということで通常のスポーツ推進業務に加えてそういった本大会の業務を、もちろんスポーツ推進課だけではなく実行委員会の方々にも御協力いただきながら、しっかり運営ができるような体制で臨めるように、人事関係のヒアリングもありますので準備を進めていきたいと考えています。

A委員： 傍目に見せていただいても業務が多いでしょうし、早め早めにしていけないといけないですし、一旦動いてしまうともう後戻りできないことが多いので、健康のこともあるし、御苦勞していただいているとは前々から思っていたのですが、そういうことで御尽力いただければと思います。

6 議案審議

議案第 56 号 後援等名義使用承認（後援）について

【教育総務課】

○Various Values OMIHACHIMAN 2025

— 以下、議案に基づき説明 —

C委員： 資料に滋賀県のそれぞれの市町から子どもたちやその家族が参加することになりますので、滋賀県全域の後援をいただいた市町に御案内差し上げる予定ですとあるのですが、離れている市町教育委員会でも承認しているところがあるのかどうか、米原市の子どもたちも参加があったのか分かりますか。

事務局： 米原市の方の参加があったかどうかまでは把握できていません。

C委員： こういうイベントはいいことかとは思いますが、ちょっと離れていますので、どのくらいこのイベントに行かれるのか分からなかったのので聞きました。

E委員： 近隣の市町はどうされるのでしょうか。

事務局： 彦根市は申請を受けてないという状況で、長浜市はこのイベントの関連事業として、長浜農業高校の生徒たちが自分たちで作った農産物や加工品を販売された実績がありまして、その事業に対して後援を承認されたという経緯があり、長浜市は今回のイベントにつきましても承認する

ということです。

A委員 : 事務局としては規定に従って承認しない方向ということですが、規定は内容ではなく距離でしたか。

事務局 : 開催地が市内または隣接する場所というところで判断しております。

C委員 : 長浜市は長浜市教育委員会として承認されているのですか。

事務局 : 長浜市教育委員会で対応されているということです。

A委員 : 後援等の申請依頼先ということで他県内市町・市町教育委員会ということは米原市宛てにも来ているということですか。

事務局 : 把握していません。

C委員 : 申請は初めてですが、今までからこのイベントはあったのですか。

事務局 : 毎年ではないです。

A委員 : 案ですが市宛てにも来ているとするならば、市の方が承認されれば承認して、市の方が見送るということであれば、先ほどの開催地の問題で教育委員会の方も見送るということにしているとは思いますが。

事務局 : 同じ事業で市と教育委員会と両方に申請される場合で、教育委員会に関係するものであれば、米原市への申請についても教育部局の方へ来ますので、今回の場合は教育委員会だけかと思います。取組の内容が良いので、後援してあげたいという気持ちは分かるのですが、米原市教育委員会後援等名義の使用承認に関する規程というのを設けていまして、その中で近隣の市町や米原市でなければ承認することができないという規定になっているので、仮にこれを承認するとなれば規定を変える議論が先になるかと思います。今回の場合は近江八幡市である以上は馴染まない気がします。

A委員 : ほかに御意見が無いようでしたら不承認とします。

不承認

議案第 57 号 後援等名義使用承認（後援）について
○戦国謎解きクイズラリー～彦根城大作戦～

【生涯学習課】

ー 以下、議案に基づき説明 ー

原案承認

議案第 58 号 米原市スポーツ顕彰規程の一部を改正する規程について

【スポーツ推進課】

（内容） 米原市スポーツ顕彰における表彰基準を見直すとともに、表彰の種類を明確化するため、この議案を提出するものです。

ー 以下、議案に基づき説明 ー

原案承認

7 報告事項

（１）年末年始休館に係る個人貸出し冊数等の変更について

【図 書 館】

（２）後援等名義使用承認（後援）について

○子育て世代のとうしの教室

【教育総務課】

○国際交流&イングリッシュキャンプ

【学校教育課】

○第 33 回定期演奏会～創立 40 周年記念～「サウンド・オブ・ミュージック」

【学校教育課】

○ヒューマンアカデミーSTEAM スクール ロボット作成無料体験会

【学校教育課】

8 質疑応答

9 その他

（１）令和 6 年第 11 回定例教育委員会の開催について

日 時：令和 6 年 11 月 19 日（火）午後 3 時 30 分から

場 所：米原市役所 4－A 会議室

（２）令和 6 年第 12 回定例教育委員会の開催について

日 時：令和 6 年 12 月 24 日（火）午後 3 時 30 分から

場 所：米原市役所 4－A 会議室

10 閉 会

以上をもって令和6年第10回定例教育委員会を午後4時41分に終了した。